

(資 料 提 供)
令和 6 年 7 月 4 日
健康福祉部企画調整室
次長 小林
TEL (外線) 076-225-1412
(内線) 4020

石川県令和 5 年 7 月大雨災害義援金第二次配分について

石川県令和 5 年 7 月大雨災害義援金配分委員会において、書面決議した結果、第二次配分計画を別紙のとおり決定しましたので、お知らせします。

義援金は、市町を通じて被災された方々にお届けし、配分後の残額は、石川県県民ボランティア基金へ積み立てます。

石川県令和5年7月大雨災害義援金第二次配分計画

1 基本方針

配分に当たっては、義援金をお寄せいただいた方々のご厚志が被災者の皆様に伝わり、新たな生活に向けた動機付けとなるよう広く配分する。

2 義援金総額

42,752,079円 (うち19,790,000円を第一次配分済み)

3 配分対象

令和5年7月大雨災害により、以下の被害を受けられた方
住家被害：全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊、準半壊、
一部損壊（床上浸水、床下浸水、浸水以外）

4 配分の考え方

- ① 第一次配分後の義援金額を勘案し、被害の程度に応じて配分単価を決定
- ② 配分残額は、石川県県民ボランティア基金に積み立てる

5 配分の時期・方法

市町を通じて、被災者の第一次配分の口座に振込み

6 配分基準

区分	件数 (A)	義援金単価 (B)			配分額 (A) × (B)		
		第一次 配分	第二次 配分	計	第一次 配分	第二次 配分	計
全壊	13	300	350	650	3,900	4,550	8,450
大規模半壊	0	230	260	490	0	0	0
中規模半壊	45	150	180	330	6,750	8,100	14,850
半壊	80	80	90	170	6,400	7,200	13,600
準半壊	50	30	35	65	1,500	1,750	3,250
一部損壊	床上浸水	11	10	20	110	110	220
	床下浸水・浸水以外	226	5	10	1,130	1,130	2,260
計	425	-	-	-	19,790	22,840	42,630

配分残額122,079円 (42,752,079円 - 42,630,000円) はボランティア基金に積立て

石川県令和5年7月大雨災害義援金配分委員会委員名簿

区分	氏名	役職名
義援金受付団体	小嶋 正敬	日本赤十字社石川県支部 事務局長
	永下 和博	社会福祉法人 石川県共同募金会 専務理事
	柚森 直弘	石川県健康福祉部長
被災市町代表	油野 和一郎	かほく市長
	矢田 富郎	津幡町長
関係団体	中川 一成	石川県町会区長会連合会 会長
	永下 和博	社会福祉法人 石川県社会福祉協議会 専務理事
学識経験者	武田 公子	国立大学法人 金沢大学 人間社会研究域 経済学経営学系 教授
	麻生 小夜	弁護士

計 9名
(重複除き8名)